

# 関西科学塾

Newsletter vol.2



## B日程

発行:国立大学法人 奈良女子大学 関西科学塾事務局  
〒630-8506 奈良市北魚屋西町

e-mail

2017年8月3日 (木) **大海原に飛び出そう!**

神戸大の練習船「深江丸」で体験クルージング  
船を使った実験の解説、海事科学部の女子学生との交流会



深江丸クルージングが神戸大学海事科学部で開催されました

B日程には、27名の中・高校生と9名の神戸大学・海事科学部学生、15名の保護者が参加しました。



神戸大学海事科学部の海事科学練習船 深江丸への乗船・大阪湾クルージングが8月3日に行われました。関西科学塾のイベントとしては3年目になり、毎年高倍率の申込みがある人気イベントです。今年もとても良い天気にも恵まれました。

船内では、まず船長からのご挨拶と、非常時のためのライフジャケット使用方法などの説明、岡田順子先生から海事科学部の紹介がありました。上田好寛先生から“数学と海事科学の関係”、山地一代先生から“PM2.5などによる瀬戸内海の汚染”に関する研究のお話を聞かせていただきました。

船内の見学では、操舵室の中にも入らせてもらいました。船を動かす、安全な航海をするために、とても沢山の設備が使われていました。レーダーやセンサーなど、様々な機器とその表示画面が並んでいる様子が驚いた人もいたのではないのでしょうか。

グループトークでは、船長が船にゲストを迎えた時に使う特別な部屋である“サロン”や、航海に必要なデータを分析する“データ室”も会場に使われました。



海事科学部で行われている研究の幅広さや、海事科学が私達の生活をどれだけ多くのところで支えているか、また、大学・進路を選ぶ時にどんなことを考えておくべきか、等、多くのことを学生や先生達と、中・高校生の皆さんが語らえたのではないかと思います。



理科がもっと好きになった。  
(中1)

貴重なことを体験できた。海事科学部の研究内容がおもしろそうだった。(中2)

理系海事科学部の中でもいろいろな種類があるとわかった。女性の割合が増えていると知ったことも、進路選択の参考になった。(高1)

また1つ知識の量を増やすことができ良かったです。広く浅く学ぶことはとても大切だと思っているので良い経験ができて良かったです。(高1)